

患者さんへ

「COVID-19 流行期における救急外来の心肺蘇生法の変化に関する検討」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1. 研究の対象

2015 年 1 月～2021 年 3 月に当院で救急外来を受診し院時心肺停止であった方

2. 研究目的・方法

研究目的：

新型コロナウイルス感染症が当院救急外来での心肺蘇生法に対して与えた影響を明らかにすることを目的とします。

研究方法：

該当する方を研究対象者として登録し、登録時以降に臨床情報を診療録より取得して行います。

研究期間：

施設院長承認後 ～ 2022 年 3 月 31 日

3. 情報の利用拒否

情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんのご家族等で患者さんの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

4. 研究に用いる情報の種類

- ・ 研究対象者背景：性別、年齢、研究対象者識別コード、身長、体重
 - ・ 蘇生に関する時間：当院搬入時刻、蘇生中止時刻、自己心拍再開時刻、死亡確認時刻
 - ・ 心肺停止に関する情報：初期波形、当院搬入時波形、心肺停止目撃の有無、バイスタンダーCPRの有無、気管挿管実施の有無、投与薬剤、除細動実施の有無
 - ・ 既往歴
- 等。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

湘南鎌倉総合病院

神奈川県鎌倉市岡本 1370-1 電話番号：0467-46-1717

関根一朗、湘南鎌倉総合病院・救急総合診療科、医長

研究責任者：

山上浩 湘南鎌倉総合病院・救急総合診療科、救命救急センター長

(2021 年 7 月 10 日作成 (第 1 版))